

豊中市改革創造会議
～たな卸しに参画し、たな卸し対象も含め行財政改革を進行管理～

1. 目的

新たな時代の都市経営をめざし、「新・豊中市行財政改革大綱」に示す新たな改革を創造するにあたって、第三者機関による客観的かつ優れた識見に基づく提言を得るため、豊中市改革創造会議を設置。（平成 22 年 6 月に任期を終えた豊中市行財政改革推進市民会議を発展的に継承）

2. 会議の内容

- ①委員は、市の改革に関して調査審議し、市長へ提言。
- ②また、今回の第三者機関による公開での「事業等の戦略的たな卸し」にも参画し、たなおろし対象も含め行財政改革の進行状況を今後チェック。（任期：～平成 25 年 3 月 31 日）

3. 委員 14 人（学識経験者 9 人、市民公募委員 5 人）

委員名 (五十音順)	所属等	専門分野 等
相川康子	(特活)NPO 政策研究所専務理事	市民社会論、ボランティア・経済
石黒 暢	大阪大学世界言語研究センター准教授	高齢者介護、児童家庭福祉
伊丹康二	大阪大学大学院工学研究科助教	建築計画学、施設配置計画
稲継裕昭	早稲田大学大学院公共経営研究科教授	人事行政、公共経営論、行政学
内谷二郎	市民公募委員	
金井一頼(委員長)	大阪大学大学院経済学研究科教授	経営戦略、産業クラスター
坂田怜子	市民公募委員	
櫻井宏美	市民公募委員	
瀬田史彦	大阪市立大学大学院創造都市研究科准教授	都市計画、地域開発
高田一宏	大阪大学大学院人間科学研究科准教授	教育社会学、同和教育論
西田健太郎	市民公募委員	
廣瀬史朗	市民公募委員	
的場啓一	関西大学経済学部非常勤講師	地方財政、自治体経営
吉野忠男(委員長職務代理者)	大阪経済大学経営学部准教授	ベンチャー企業、経営戦略

★委員（学識経験者）には、行財政の専門家だけでなく、教育や福祉といった様々な分野に深い識見を持つ方々を選任。

★委員（市民公募委員）は、38 人の応募者のなかから、委員（学識経験者）が面接し、様々な活動経験や識見等を勘案し選任。